

2024.5

vol.170

from.JA

【FROM・ジェイエイ】



JAつくば市 ー豊かな明日へー

「春色の森」

令和6年度 通常総代会開催



関組合長挨拶



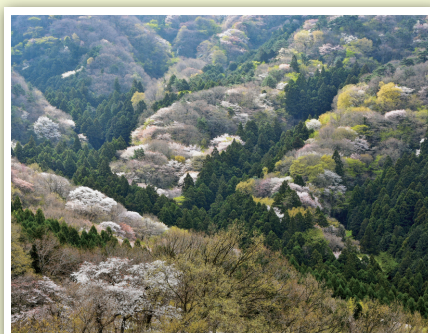
議長：野原正己さん

4月20日、令和6年度通常総代会を市民ホールとよさにて開催しました。当日は、全総代数600名のうち、本人出席160名、書面による出席311名の計471名が出席しました。

関喜幸代表理事組合長より開催について、感謝の挨拶があり、続けて来賓の方々からもご祝辞を頂きました。

議案審議では、荃崎地区総代の野原正己さんが議長に選任され、令和5年度の事業報告及び剰余金処分案などを含む6議案が慎重に審議され原案通り可決されました。

今月の表紙「春色の森」



撮影場所 つくば市 平沢・4月上旬
写真提供 稲葉清美さん（つくば市 泉）

～撮影者のコメント～

山の峰々は山桜と淡い新緑に移り変わり、谷間の杉木立がそれを縁取りし、まるでパッチワーク模様。

恋の季節を迎え、小鳥達の鳴き声が辺りに響き、まるで桃源郷にきたような居心地の良いひと時でした。

さあ充電完了、明日からまた頑張ります。

from.JA

【フロム・ジェイエイ】

2024年5月号 Vol.170

も

く

じ

令和6年度 通常総代会開催	1
今月の表紙	1
総代会資料ダイジェスト版	2～12
組合の機構	13
役員紹介	
人事異動のお知らせ	14
新入職員紹介	
渉外担当者(MA)紹介	15
渉外担当者(LA)紹介	
営農相談員(TAC)担当者紹介	16
News Topics	17・18
有限会社ファーマーズつくば	
役員紹介	18
ふれあい広場	
理事会だより	19
クロスワード	20
お知らせ	21・22

JAつくば市の概況

令和6年3月31日

正組合員数	6,643人
正組合員戸数	5,549戸
准組合員数	4,218人
准組合員戸数	2,873戸
出資金	24億5千万円
貯金額	748億7千万円
貸出金	195億8千万円
長期共済保有高	1981億8千万円
購買品供給高	2億1千万円
販売品販売高	2億6千万円

※ R6.2.1-R6.3.31

from.JA

令和6年度通常総代会の開催にあたり、一言ご挨拶申し上げます。常日頃より皆様方にはJAつくば市の事業運営に対し、深いご理解とご協力を賜り、厚く感謝申し上げます。この総代会につきましては、新型コロナウイルスの感染症法上の位置付けが5類に引き下げられ、通常どおりの開催となりましたことを大変嬉しく思います。

初めに、この度の能登半島地震により被害を受けられた皆様におかれましては、心よりお見舞い申し上げますとともに、被災地の一日も早い復興を心よりお祈り申し上げます。

コロナ禍から景気が回復しつつも、ロシアのウクライナ侵攻、イスラエル・パレスチナの武力衝突等による肥料、燃料等の生産資材の価格高騰で経営収支の悪化など農業を取り巻く情勢は多くの課題が山積みとなっております。農業も厳しさが増し、経営にとって何が必要なのか、変化に対応できる組織力と仕組みを更に構築し、組合員・利用者の皆様の声に丁寧に対応してまいりたいと思う所存です。国際化が進む我が国にとって、「国消国産」「地産地消」の考え方は食料を生産する側だけでなく、国民全体で認識・共有することが不可欠であると考えます。

さて、昨年度の基幹作物である水稻は田植え後の恵まれた天候により活着が良かったのですが、6月から9月の平均気温上昇により、高温障害のため米の品質は平年より悪く、「乳白米」「背白米」が発生し、二等米が多い状況となりました。しかしながら種子センターでのコシヒカリ、ゆめひたちは乳白米が少なく、品質のよい種が取れました。また空中防除も7月から8月にかけて1回から2回、採種部会を初め、大穂地区、筑波地区で実施しました。その結果、米の検査においてカメムシ被害が少なかったように思います。露地野菜は温暖化の影響により適期作付けが出来なかった地域もあり、収量が大きく減りました。大豆に関しては収穫時期に葉が落ちなく、実が入っていない物が多数見られ、自然を相手にする農業にとっては、今後も温暖化の影響が予想されるため、早急な対応が求められます。

農水省は令和5年度主食用米の茨城県の作況指数は平年並みの「101」との見方を示しております。令和5年産米の生産量は作付転換と猛暑により、前年度より9万トン減少し、令和6年6月末時点では民間在庫量は180トンを下回る見込みとなっております。適正在庫量は180万トンとすることから、令和6年度産米の作付けは今の状況で進んでいくことと思われます。今後、新型コロナウイルス感染症の影響も少なくなり、消費が伸びていくことも予想されます。また日本の人口は減少傾向にありますが、世界人口は増加による食料危機が間い込まれ、世界規模で自然災害が頻繁に発生している中、日本では農産物の輸出や国内生産物の関心の高まりもあり、食料安全保障の強化や食料自給率の向上が重要視されています。2022年度のカロリーベースでの食料自給率は38%、生産額ベースの自給率は58%で最低を更新しました。政府は2030年度までにカロリーベースの食料自給率を45%、生産額ベースを75%に引き上げる目標を掲げております。国内農業生産の拡大と持続可能な農業を実現するためには、JAグループの取り組みに関する消費者の理解を高めることが重要で、より効果的・効率的な情報発信が必要です。

また第29回茨城県JA大会が開催され、大会で決議された「Ⅰ. 農業」「Ⅱ. 地域・暮らし」「Ⅲ. 組織・経営」の3つの柱を継続・深化させるため不断の自己改革を進めてきました。令和5年度のJA全中事業経過報告では、「Ⅰ. 持続可能な食料・農業基盤の確立」、「Ⅱ. 持続可能な地域・組織・事業基盤の確立」、「Ⅲ. 不断の自己改革の実践を支える経営基盤の強化」、「Ⅳ. 協同組合としての役割発揮を支える人づくり」、「Ⅴ. 食・農・地域・JAにかかる国民理解の醸成」、「Ⅵ. 不断の自己改革の実践・進捗管理への支援とJAグループの全体戦略の企画」に取り組んできました。また農水省では「みどりの食料システム戦略」が策定され、中には有機農業の拡大や化学肥料・農薬の使用量の低減、二酸化炭素(CO2)排出量を実質ゼロなど目標が掲げられ、ICT農業・スマート農業も推進し、農業も大きく変わろうとしています。農業の重点目標である「農業者所得増大」にも努めていかなければなりません。地域農業を守るため、当JAは農業経営者の皆様とともに次世代の農業の在り方を考え、構築してまいります。本年は有機農業への取り組み拡大に向け、皆様のご協力をお願いしたいと思います。

最後に令和5年度の決算状況について、組合員の皆様はもとより地域の皆様のご協力のもと役職員の努力により計画に対し、上回ることが出来ました。ご協力ありがとうございました。今後も組合員・地域の皆様の期待に応えられるようJAつくば市役職員一同一丸となって取り組み、皆様から必要とされるJAを目指し、努力してまいりますので、より一層のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。



令和6年4月20日
つくば市農業協同組合
代表理事組合長 関 喜 幸

令和6年度通常総代会議案

第1号議案

- 【報告事項】 ○第21年度（令和5年度）貸借対照表、損益計算書、注記表及び附属明細書の内容並びに会計監査人の監査報告及び監事の監査報告について
○第21年度（令和5年度）部門別損益計算書について
- 【決議事項】 ○第21年度（令和5年度）J A 3カ年計画（第2年次）事業報告及び剰余金処分案の承認について

第2号議案 J A 3カ年計画（令和4年度から令和6年度まで）兼自己改革工程表の見直しについて

第3号議案 定款（附属書を含む）の一部変更について

第4号議案 令和6年度の理事報酬額の決定について

第5号議案 令和6年度の監事報酬額の決定について

第6号議案 役員の補欠選任について

【附帯決議】 本日の決議事項について、権利義務に関せざる字句の修正及び行政庁の指示による変更については、その処理を理事会に一任する

令和6年度通常総代会に上記議案を提出いたします。

令和6年4月20日

代表理事組合長	関	喜	幸	理	事	木	本	隆	二
代表理事専務	大	里	一	彦	理	事	蛭	原	渉
常務理事	小	神	野	勉	理	事	坪	井	武 弘
理 事	国	府	田	正	幸	理	事	星	野 成 之
理 事	染	谷	文	夫	理	事	関		豊
理 事	中	泉	久	男	理	事	櫻	井	龍 一
理 事	遠	藤	道	夫	理	事	染	谷	ふみ子
理 事	中	山	准	一	理	事	福	田	道 義
理 事	市	村	元	則	理	事	小	竹	美恵子
理 事	大	野	博	司	理	事	沖	山	訓 彦
理 事	比	毛	和	美	理	事	武	井	喜美子
理 事	栗	原		茂	理	事	塚	本	淳 子

令和5年度決算報告書

第1 事業報告 第21年度（令和5年2月1日から令和6年1月31日まで）

1 組合の事業活動の概況に関する事項

（1）当該事業年度の末日における主要な事業活動の内容と成果

イ 農林水産業情勢及び金融経済環境その他の組合を取り巻く環境

令和5年度の経済情勢は、コロナ禍の3年間を乗り越え、改善しつつあります。30年ぶりとなる高水準の賃上げや企業の高い投資意欲など、経済には前向きな動きが見られ、デフレから脱却し、経済の新たなステージに移行する千載一遇のチャンスを迎えています。一方、賃金上昇は輸入価格の上昇を起点とする物価上昇に迫っているという課題もあります。

また農業情勢は、昨年の夏から秋にかけて、観測史上最も平均気温が高く、米の等級低下、一部野菜類の不作、乳生産量の減少など、国内農業に深刻な影響がありました。さらにロシアのウクライナ侵攻、イスラエル・パレスチナの武力衝突など、国際情勢は不安定な状況が続いています。国内の生産現場では、慢性的な労働力不足に加え、資源の高騰や円安などが要因となり、肥料・飼料・燃料の資材価格が高騰し、高止まりしております。一方で国産農畜産物の価格は横ばいの状況が続いており、農家経営の厳しさが増えています。

このような状況の中、安全・安心農業を持続可能とするためにも、消費者の皆様へ、「食」や「農」の実態を理解していただき、応援していただくことが極めて重要だと考えています。「私たちの『国』で『消』費する食べ物は、できるだけ、この『国』で生『産』する」という「国産国産」を進めなければなりません。

ロ 組合の当該事業年度における主要な事業活動の内容及び成果

令和5年度事業計画は令和3年10月に開催した第29回茨城県JA大会において決議した3カ年の目標（第2年次）として、基本目標1：「農業者の所得増大」、基本目標2：「持続可能で安心して暮らせる豊かな地域社会の確立」、基本目標3：「農業、地域・くらしを支える組織・事業基盤強化」の実践を通じて、組合員・地域の皆様のニーズを反映した事業運営と地域から信頼される経営・組織づくりをめざして活動を進めてまいりました。

「農業者の所得増大」において、主食用米は引き続き消費者・実需者ニーズに対応した独自の販路拡大を展開しておりますが、実需者ニーズに基づく収量の多い業務用多収米品種を引き続き作付けし、また助成措置が大きい飼料用米へのさらなる転換に取り組み、面積を拡大しました。基幹作物のネギについては、新規生産者の確保と生産拡大を進め、数量確保による有利な販売を行っています。新規作付品目として契約取引のサツマイモ・ショウガ・加工トマトの普及に努めました。生産トータルコスト低減の取り組みとして、普及センター・全農と連携しながら土壌診断を実施いたしました。

「持続可能で安心して暮らせる豊かな地域社会の確立」では、働く場所を基点とした協同活動として、店舗美粧化活動、地域クリーン活動、季節のイベントなど地域の拠りどころとして組合員・地域の皆様に愛されるJAを目指し、活動を続けてまいりました。支店では「支店だより」を発行し、支店から身近な情報を訪問集落内の准組合員へ拡大して発信し、支店を起点とした協同組合活動を強化しています。

「農業、地域・くらしを支える組織・事業基盤強化」では、事業改革を継続的に進め、また各生産部会役員や女性部役員との意見交換会を開催し農業者などの意見や要望を集約し、これらに対する対応策を広報誌で組合員に周知しました。

主な事業活動と成果の詳細については以下のとおりです。

信用事業については、MA（信用渉外担当者）を中心に年金獲得に重点を置いた活動を行いました。また、昨年に続き、SDGsの取り組みとして茨城県信連と連携し、ウィンターキャンペーン「子ども食堂応援定期貯金」に取り組み、多くの方に賛同をいただきました。貯金残高75,318百万円（計画対比102.9%）の実績となりました。貸出金業務は、認定農業者・メイン強化先農業法人へ訪問活動を行い、設備投資などの資金ニーズに合わせた農業資金252百万円（計画対比134.0%）の実績となりました。ローンセンターによる住宅メーカー訪問によるJA住宅ローンPR、MAによるマイカー・教育ローンなどのPRに取り組み、貸出金残高19,691百万円（計画対比98.5%）の実績となりました。また、不祥事件再発防止策の実践、定着に取り組み、進捗管理に努め、令和5年6月14日付農林中央金庫より要改善JAの指定が解除されました。不祥事未然防止に向けて引き続き取り組んでいます。

共済事業については、LA（ライフアドバイザー）を中心に3Q訪問活動および全職員による情報提供活動を実践し、「ひと・いえ・くるまの総合保障」の普及活動に取り組みました。結果は推進総合ポイント4,803ポイント（計画対比93.2%）の実績でした。また、共済保有高の減少などもあり、共済収益も計画に達しませんでした。今後は組合員との対話をしっかりと行えるLA職員の育成に取り組みます。

購買事業については、肥料原料の国際価格の上昇が続いていますが、価格高騰により荷動きが低調になり、結果として肥料価格の値下がりが続いています。しかし、燃料価格高騰に加え、世界的な穀物需要の増加等、農業を取り巻く環境は、今も厳しい状況が続いています。このような状況のなか、生産コストの低減として、肥料銘柄集約、農業大型規格の提案など農業者所得の向上に取り組んでまいりました。また、肥料価格高騰時の国の支援事業などを活用し、価格の抑制にJAグループ全体で取り組みました。生活物資、農業機械・車両部門については、新型コロナウイルスの5類移行に伴い、農業祭および農業機械のダイナミックフェア・年末展示会を開催することができました。購買事業全体での供給実績は、858,532千円（計画対比101.1%）となりました。

販売事業において主要品目の米は、昨年より価格が上昇し、買取方式により13,000円/1俵（JA米・コシヒカリ1等）で買い入れを進めました。主食用米の集荷実績は85,321袋、飼料用米は141,041袋、輸出米は820袋で、合計227,182袋、集荷目標202,000袋に対し112.5%となりました。本年産米は、高温の気候により品質低下が見られ、2等米が多く1等米が少ない状況で、昨年よりも特裁米・大口奨励金などにおいて上乗せ支払いを実施しました。青果物の受託販売高は458,384千円（計画対比102.5%）、主要作物であるネギは223千C/S（計画対比99.6%）で単価は一時3,000円/台まで上昇し、1月には昨年とほぼ同じ水準となり、その後再び上昇するという状況でした。高温障害などの影響により出荷が遅くなった状況が価格に影響を与えたと判断でき、販売高は327,779千円（計画対比104.7%）となりました。芝の販売実績は厳しい状況で、61.6万束（計画対比77.0%）201,520千円（計画対比85.4%）となりました。

ハ 当該事業年度中に実施した臨時的な資金調達、大規模の設備投資、事業譲渡その他の重要事項

該当する事項はありません。

(2) 組合として対処し解決すべき重要な課題及び対応方針

当 J A では、法令遵守の徹底や、より健全性の高い経営を確保し、組合員・利用者の皆さまに安心して組合をご利用いただくために、内部統制システム基本方針を策定し、組合の適切な内部統制の構築・運用に努めています。

2 組合員の状況

イ 組合員数

(単位：組合員数)

資格区分		前期末	当 加 入	当期脱退					当期末
				持分全部の譲渡	資格喪失	死亡又は解散	除名	合計	
正組合員	個 人	6,673	135	130	—	88	—	218	6,590
	(うち女性)	(1,237)	(46)					(39)	(1,244)
	法人	6	—	—	—	—	—	—	6
	農事組合法人	6	—	—	—	—	—	—	6
	その他の法人	32	7	—	—	—	—	—	39
計		6,711	142	130	—	88	—	218	6,635
准組合員	個 人	4,137	131	60	6	33	—	99	4,169
	(うち女性)	(1,492)	(67)					(37)	(1,522)
	その他の団体	38	—	—	—	—	—	—	38
	計	4,175	131	60	6	33	—	99	4,207
合 計		10,886	273	190	6	121	—	317	10,842

摘要：当期末正組合員戸数 5,559 戸 当期末准組合員戸数 2,866 戸

ロ 出資口数

(単位：口)

資格区分		前期末	当期増加	当期減少	当期末
正組合員	個 人	1,528,298	56,017	57,961	1,526,354
	法人	63	—	—	63
	農事組合法人	63	—	—	63
	その他の法人	925	662	—	1,587
	計	1,529,286	56,679	57,961	1,528,004
准組合員	個 人	866,348	71,913	26,335	911,926
	その他の団体	650	5	—	655
	計	866,998	71,918	26,335	912,581
処分未済持分		18,779	17,654	18,779	17,654
合 計		2,415,063	146,251	103,075	2,458,239

- 1 出資 1 口金額 1,000 円
- 2 当期末払込済出資総額 2,458,239,000 円
- 3 1 正組合員当たり出資金額 230,294 円
- 4 1 組合員の持口最高限度 3,000 口

3 役員の状況

イ 役員数

(単位：人)

区 分	前期末	当期就任	当期退任	当期末	定款に定める役員の定数
理 事 (うち常勤) (うち女性)	30	25	31	24	21 人以上 28 人以内
	(4)	(4)	(4)	(4)	3 人以上
	(2)	(5)	(3)	(4)	
監 事 (うち常勤) (うち女性)	6	4	7	3	4 人以上 5 人以内
	(1)	(1)	(1)	(1)	1 人以上
	—	—	—	—	
合 計	36	29	38	27	—
(うち女性)	(2)	(5)	(3)	(4)	—

第2 貸借対照表 第21年度（令和6年1月31日現在）

（単位：千円）

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
1. 信 用 事 業 資 産	76,055,885	1. 信 用 事 業 負 債	76,156,555
2. 共 済 事 業 資 産	4,834	2. 共 済 事 業 負 債	210,218
3. 経 済 事 業 資 産	632,904	3. 経 済 事 業 負 債	140,652
4. 雑 資 産	169,862	4. 雑 負 債	170,156
5. 固 定 資 産	2,048,615	5. 諸 引 当 金	215,577
6. 外 部 出 資	2,172,348	6. 再評価にかかる繰延税金負債	178,512
7. 繰 延 税 金 資 産	186,749	負債の部合計	77,071,672
		純 資 産 の 部	
		1. 組 合 員 資 本	4,151,029
		2. 評 価・換 算 差 額 等	48,497
		純資産の部合計	4,199,527
資産の部合計	81,271,199	負債及び純資産の部合計	81,271,199

第3 損益計算書 第21年度（令和5年2月1日から令和6年1月31日まで）

（単位：千円）

科 目	金 額	科 目	金 額
1. 事 業 総 利 益	1,251,487	2. 事 業 管 理 費	1,158,484
事 業 収 益	3,034,066	(1) 人 件 費	838,875
事 業 費 用	1,782,579	(2) 業 務 費	101,223
(1) 信 用 事 業 収 益	552,509	(3) 諸 税 負 担 金	28,934
(2) 信 用 事 業 費 用	121,994	(4) 施 設 費	187,174
信 用 事 業 総 利 益	430,515	(5) そ の 他 事 業 管 理 費	2,275
(3) 共 済 事 業 収 益	344,233	事 業 利 益	93,002
(4) 共 済 事 業 費 用	27,601	3. 事 業 外 収 益	50,142
共 済 事 業 総 利 益	316,631	(1) 受 取 雑 利 息	1,071
(5) 購 買 事 業 収 益	911,751	(2) 受 取 出 資 配 当 金	36,901
(6) 購 買 事 業 費 用	795,113	(3) 賃 貸 料	1,342
購 買 事 業 総 利 益	116,637	(4) 貸 倒 引 当 金 戻 入 益	208
(7) 販 売 事 業 収 益	778,668	(5) 雑 収 入	10,617
(8) 販 売 事 業 費 用	598,174	4. 事 業 外 費 用	7,519
販 売 事 業 総 利 益	180,493	(1) 寄 付 金	673
(9) 保 管 事 業 収 益	10,128	(2) 賃 貸 関 連 費 用	430
(10) 保 管 事 業 費 用	4,065	(3) 子 会 社 業 務 支 援 料	3,000
保 管 事 業 総 利 益	6,063	(4) 雑 損 失	3,415
(11) 利 用 事 業 収 益	227,640	経 常 利 益	135,625
(12) 利 用 事 業 費 用	97,821	5. 特 別 損 失	3,464
利 用 事 業 総 利 益	129,818	(1) 固 定 資 産 処 分 損	2,188
(13) 宅 地 等 供 給 事 業 収 益	55,137	(2) 減 損 損 失	1,276
(14) 宅 地 等 供 給 事 業 費 用	25,577	税 引 前 当 期 利 益	132,160
宅 地 等 供 給 事 業 総 利 益	29,560	法人税、住民税及び事業税	31,973
(15) そ の 他 事 業 収 益	155,206	法 人 税 等 調 整 額	11,152
(16) そ の 他 事 業 費 用	98,667	法 人 税 等 合 計	43,125
そ の 他 事 業 総 利 益	56,538	当 期 剰 余 金	89,035
(17) 指 導 事 業 収 入	5,539	当 期 首 繰 越 剰 余 金	74,526
(18) 指 導 事 業 支 出	20,311	税効果調整積立金取崩額	9,997
指 導 事 業 収 支 差 額	▲14,772	土地再評価差額金取崩額	15
		当 期 未 処 分 剰 余 金	173,574

第4 事業別の明細

イ 信用事業

(単位：件、千円)

区 分	当期首残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
貯 金	72,563,096	96,065,208	93,310,285	75,318,019
貸 出 金	19,643,316	2,013,315	1,965,305	19,691,326
預 金	48,767,205	79,929,791	77,594,106	51,102,889
有 価 証 券	4,088,731	1,411,843	939,808	4,560,766
区 分	仕 向		被 仕 向	
	件 数	金 額	件 数	金 額
内 国 為 替	10,339	10,505,669	73,000	19,098,822

ロ 共済事業

①長期共済保有高

(単位：件、千円)

種 類	当期末保有高	
	件 数	金 額
終 身 共 済	8,213	59,369,713
定期生命共済	105	1,122,000
養老生命共済	2,430	17,831,511
うちこども共済	1,291	5,604,200
医 療 共 済	4,508	259,000
が ん 共 済	729	130,500
定期医療共済	98	207,700
介護共済	386	966,297
認知症共済	14	
生活障害共済	47	
特定重度疾病共済	181	
年 金 共 済	3,205	—
建物更生共済	9,058	119,055,214
合 計	28,974	198,941,935

②短期共済新契約高

(単位：件、千円)

種 類	件 数	金 額	掛 金	共済付加収入
火 災 共 済	870	9,782,800	10,818	3,373
自動車共済	8,265		361,245	79,730
傷 害 共 済	6,782	17,714,700	4,966	1,355
定額定期生命共済	5	20,000	135	7
賠償責任共済	120		275	64
自 賠 責 共 済	1,328		22,699	5,559
合 計	17,370		400,138	90,090

1. 金額は保障金額です。

ハ 購買事業

①買取購買品取扱実績

(単位：千円)

種 類	当期首繰越高 (A)	当期受入高 (B)	うち系統利用高	当期末棚卸高 (C)	当期供給原価 (D=A+B-C)	当期供給高 (E)	当期粗収益 (F=E-D)
生 産 資 材	肥 料	80,964	178,115	172,079	25,064	234,015	43,004
	飼 料	24	1,821	1,821	22	1,823	257
	農 業 機 械	17,368	236,477	223,800	19,360	234,484	32,258
	農 薬	36,488	148,790	112,274	31,298	153,981	26,843
	自動車(除く二輪)	1,119	23,512	—	1,602	23,029	2,140
	燃 料	629	12,389	11,451	1,355	11,663	1,000
	保 温 資 材	516	11,501	2,162	451	11,565	1,158
	包 装 資 材	4,323	32,554	31,369	4,647	32,230	3,706
	種 苗・素 畜	348	40,346	35,777	545	40,149	5,379
	そ の 他	134	337	297	96	374	52
	計	141,920	685,844	591,033	84,444	743,320	115,800
生 活 物 資	食 品	—	5,297	5,297	—	5,297	654
	一 般 食 品	290	26,888	12,299	216	26,962	4,683
	耐 久 消 費 財	—	24,095	23,743	—	24,095	2,953
	衣 料 品	862	4,506	1,928	781	4,587	1,034
	日 用 保 健 雑 貨	358	88,272	2,690	295	88,335	8,059
	そ の 他	—	192	—	—	192	—
	計	1,511	149,253	45,958	1,293	149,471	17,386
合 計	143,431	835,098	636,992	85,737	892,792	1,025,978	133,186

(注) 当期供給高・供給原価は総額で記載しており、損益計算書における金額とは一致しません。

二 販売事業

①受託販売品取扱実績

(単位：千円)

種 類	当期受入高 (A)	当期手数料 (B)	当期取扱高 (A+B)	うち系統利用高
米	13,402	493	13,895	13,895
麦	25,656	1,855	27,512	27,512
種子	106,960	3,580	110,540	110,540
大豆	23,904	1,201	25,105	25,105
野菜	433,848	9,067	442,915	442,915
果実	15,105	285	15,390	15,390
畜産物	93,941	1,437	95,379	95,379
花き・花木	76	1	78	78
直売所・インショップ	184,313	29,645	213,959	—
芝	174,040	27,480	201,520	—
合 計	1,071,250	75,047	1,146,298	730,818

②買取販売品取扱実績

(単位：千円)

種 類	当期首繰越高 (A)	当期受入高 (B)	当期末棚卸高 (C)	当期販売原価 (D=A+B-C)	当期販売高 (E)	うち系統利用高	当期粗収益 (F=E-D)
買取米	314,010	595,186	385,943	523,254	691,436	202	168,182
買取麦	—	1,335	—	1,335	1,614	—	279
計	314,010	596,522	385,943	524,589	693,051	202	168,462

ホ 保管事業

(単位：千円)

項 目	金 額
収 益	
保管料	1,844
荷役料	1,942
検査手数料	6,150
保管雑収入	190
計	10,128
費 用	
保管労務費	345
保管雑費	3,720
計	4,065
差 引	6,063

ト 宅地等供給事業

(単位：千円)

項 目	金 額
収 益	
供給手数料	27,295
供給雑収入	27,842
計	55,137
費 用	
供給雑費	25,577
計	25,577
差 引	29,560

ヘ 利用事業

(単位：千円)

項 目	金 額
収 益	
乾燥施設	65,757
葬祭事業	385,577
育苗事業	59,071
倉庫利用	2,221
採種事業	23,336
味噌利用事業	918
機械利用事業	2,828
計	539,711
費 用	
乾燥施設	40,024
葬祭事業	326,441
育苗事業	24,471
倉庫利用	300
採種事業	16,379
味噌利用事業	1,039
機械利用事業	1,236
計	409,893
差 引	129,818

(注) 利用事業の収益・費用は総額で記載しており、損益計算書における金額とは一致しません。

チ その他事業

(単位：千円)

項 目	金 額
収 益	
直売事業	153,886
農用地利用事業収入	1,319
計	155,206
費 用	
直売事業	97,645
農用地利用事業費用	1,022
計	98,667
差 引	56,538

リ 指導事業

(単位：千円)

項 目	金 額
収 入	
実 費 収 入	5,539
計	5,539
支 出	
営農改善費	8,476
生活改善費	706
教育広報費	6,318
農政活動費	4,810
計	20,311
差 引	▲ 14,772

【参考】 直売事業（直売所・インショップ等）

（単位：千円）

項 目	金 額
取 扱 高	
生産者からの受託販売高（※１）	213,959
そ の 他 商 品 の 受 託 売 上 高	43,733
そ の 他 商 品 の 買 取 売 上 高	141,364
計	399,057
収 入	
生産者からの受託手数料（※１）	29,645
その他商品の受託手数料（※２）	8,362
その他商品の買取売上高（※２）	141,364
そ の 他	4,159
計	183,532

項 目	金 額
費用	
その他商品の買取仕入高（※２）	93,008
そ の 他	4,636
計	97,645
差 引	85,887

（注）※１の項目は「二 販売事業」にも記載しております。
 ※２の項目は「チ その他事業」にも記載しております。

剰余金処分案 第21年度

（単位：円）

1. 当期末処分剰余金	173,574,970円
2. 剰余金処分額	76,790,358円
（１）利益準備金	18,000,000円
（２）任意積立金	30,000,000円
減損リスク対策積立金	30,000,000円
（３）出資配当金	28,790,358円
3. 次期繰越剰余金	96,784,612円

（注１）次期繰越剰余金には、営農指導、生活・文化改善の事業の費用にあてるための繰越金4,500,000円が含まれております。

（注２）出資配当は年1.2%です。ただし、年度内の増資及び減資、新規加入については日割り計算とします。

出資配当金は、自己資本の充実の上から、各組合員へ支払うべき配当金は出資予約預り金勘定科目へお預かりを行い、出資一口（1,000円）に達した時点で出資金へ振り替えるものとします。

（注３）任意積立金における目的積立金の種類、積立目的、積立目標額、取り崩し基準は次のとおりです。

（単位：千円）

種 類	目的及び取り崩し基準	積立目標金額	当期末残高
税効果調整積立金	繰延税金資産（法人税等の前払部分）の剰余金処分を留保するために積立を行う。取り崩しは法人税等の繰延税金資産が回収された金額を取り崩す。		65,137
施設維持管理強化積立金	施設・設備の取得、既存建物施設・設備改修整備及び災害復旧のため、施設・設備の取得及び既存施設・設備改修整備等で多額の支出を理事会の決議により取り崩す。	200,000	200,000
営農販売事業強化積立金	営農販売に対し、経営の健全性、安定的な財務基盤の確立のため、大幅な価格変動及び貸倒に備え、積立を行う。その費用発生範囲内で理事会の決議により取り崩す。	50,000	50,000
減損リスク対策積立金	固定資産減損会計並びに固定資産処分（取壊費用含）、外部出資及び有価証券の減損リスクに対し、経営の健全性、安定的な財務基盤の確立のため、その費用・損失の範囲内で理事会の決議により取り崩す。	200,000	170,000
信用事業基盤強化積立金	信用事業の機械化、情報サービスの充実及び金融自由化の諸対策のための支出に対応して、相当額を理事会の決議により取り崩す。		15,000
経営安定化積立金	健全な経営基盤強化には、子会社を含めた経営上の様々リスクに備える必要があり、組合の財務基盤の安定及び自己資本の充実を図るために積立を行う。取り崩しは各事業年度において過年度に比べて大幅な費用の発生または収益の減少により当期損失金が発生した場合、理事会の決議により必要と認められた額を取り崩す。	300,000	300,000

令和6年度事業計画

事業取扱高計画

(単位:千円)

		令和5年度実績	令和6年度計画
信用	貯金	75,318,019	76,393,000
	預金	51,102,889	50,672,000
	貸出金	19,691,326	20,165,000
	有価証券	4,560,766	4,959,000
共済	長期共済保有高	198,941,935	194,326,440
	短期共済新契約掛金	400,138	402,745
	購買品生産資材	814,644	773,100
購買	供給高	43,886	37,350
	取扱高	858,532	810,450
販売	米穀	845,000	822,400
	青果	458,306	454,662
	畜産	95,379	85,100
	花卉	78	350
	直売所・インショップ	213,959	213,820
	大豆・芝	226,627	250,000
	計	1,839,349	1,826,332
保	管	10,128	8,988
	乾燥施設	65,757	71,322
利用	葬祭	73,505	76,250
	育苗	59,071	58,403
	倉庫利用	2,221	2,430
	採種	23,336	24,308
	味噌利用	918	1,210
	機械利用	2,828	3,570
	計	227,640	237,493
宅	地等供給	55,137	48,080
	その他	153,886	154,452
その他	直売	1,319	1,342
	農用地利用	1,319	1,342
計		155,205	155,794

総合財務計画

資産の部

(単位:千円)

		令和5年度実績	令和6年度計画
		金額	金額
信用事業資産	余剰金	56,088,631	56,058,000
	貸出金	19,691,326	20,165,000
	その他信用事業資産	275,928	261,652
	小計	76,055,885	76,484,652
共済事業資産		4,834	5,650
経済事業資産		617,521	618,278
雑資産		185,245	162,943
固定資産		2,048,615	2,008,678
外部出資		2,172,348	2,172,348
繰延税金資産		186,749	186,749
資産合計		81,271,199	81,639,298

負債・純資産の部

(単位:千円)

		令和5年度実績	令和6年度計画
		金額	金額
信用事業負債	貯入金	75,318,019	76,393,000
	借入金	624,276	2,000
	その他信用事業負債	214,260	50,118
	小計	76,156,555	76,445,118
共済事業負債		210,218	220,800
経済事業負債		140,652	140,900
雑負債		170,156	168,724
諸引当金		215,577	226,916
再評価繰延税金負債		178,512	178,512
負債合計		77,071,672	77,380,970
純資産		4,199,527	4,258,327
負債・純資産合計		81,271,199	81,639,298

総合損益計画

(単位:千円)

項目			令和5年度実績			令和6年度計画		
			収益	費用	利益	収益	費用	利益
事業総損益	信	用	552,509	121,994	430,515	563,567	127,062	436,505
	共	済	344,233	27,601	316,631	349,300	30,780	318,520
	購	買	911,751	795,113	116,637	860,240	764,987	95,253
	販	売	778,668	598,174	180,493	798,623	670,180	128,443
	保	管	10,128	4,065	6,063	8,988	5,215	3,773
	利	用	227,640	97,821	129,818	237,493	109,465	128,028
	乾	燥	65,757	40,024	25,732	71,322	50,315	21,007
		施設	59,071	24,471	34,600	58,403	24,814	33,589
		育苗	73,505	14,369	59,135	76,440	14,843	61,597
		祭	2,221	300	1,921	2,430	350	2,080
		倉庫利用	23,336	16,379	6,956	24,308	16,628	7,680
		採種	918	1,039	▲120	1,210	1,135	75
	味	噌	2,828	1,236	1,591	3,570	1,570	2,000
		機械利用	55,137	25,577	29,560	48,080	20,180	27,900
	宅	地等供給	155,206	98,667	56,538	155,794	98,590	57,204
	そ	の	153,886	97,645	56,241	154,452	97,698	56,754
	直	売	1,319	1,022	297	1,342	892	450
		農用地利用	5,539	20,311	▲14,772	8,098	22,328	▲14,230
	指	導	3,040,814	1,789,327	1,251,487	3,030,183	1,848,787	1,181,396
事業管理費	人	件		838,875			837,021	
	業	務		101,223			104,137	
	諸	税		28,934			29,790	
	施	設		187,174			161,886	
	そ	の		2,275			1,304	
	計			1,158,484			1,134,138	
事業利益					93,002			47,258
事業外収益			49,934			47,596		
事業外費用				7,311			6,602	
経常利益					135,625			88,252
特別利益			—			—		
特別損失				3,464			5,500	
税引前当期剰余金					132,160			82,752
法人税等調整額				31,973			22,922	
当期剰余金				11,152			1,000	
					89,035			58,830

購買品取扱計画

(単位:千円)

種類		年度別	令和6年度計画
			金額
生産資材	肥料		240,000
	飼料		960
	農業機械		270,000
	農薬		149,000
	自動車		25,000
	石油類		12,000
	保温資材		3,150
	包装資材		31,000
	種苗・素畜・その他		41,990
	計		773,100
生活物資	生鮮食品		550
	一般食品		25,900
	耐久消費材		0
	衣料品		3,200
	日用雑貨品		7,700
	計		37,350
合計			810,450

信用事業取扱計画

(単位:百万円)

科目		年度別	令和6年度計画
			金額
貯金	当座性		34,442
	定期性		41,702
	定期積金		249
	計		76,393
借入金			2
貸出金	証書貸付金		20,112
	当座貸越		53
	その他		0
	計		20,165
預金	系統		50,668
	系統外		4
	計		50,672
有価証券			4,959

共済事業計画

1. 長期共済

(単位:千円)

種類		令和6年度計画			
		新契約保障金額		保有高保障金額	
		保障金額	満期・入院金額等	保障金額	満期・入院金額等
生命総合共済	終身共済	2,295,900	129,150	59,821,220	26,198,380
	定期生命共済	312,130	—	1,456,460	—
	養老生命	605,690	259,530	15,426,090	4,254,090
	うちこども共済	89,570	89,570	5,164,500	2,387,560
	医療共済(メディフル)	—	178,400	—	200,000
	医療共済	500	915	236,640	20,170
	がん共済	—	432	125,970	4,841
	定期医療共済	—	—	185,020	500
	介護共済	125,570	175,080	1,170,880	1,632,930
	生活障害共済	—	187,870	—	600,000
	認知症共済	—	75,000	—	170,000
	特定重度疾病共済	—	250,000	—	819,030
	年金共済	—	97,530	—	1,838,260
建物更生共済		10,739,920	1,037,520	115,904,160	11,174,380
合計		14,079,710	—	194,326,440	—

2. 短期共済

(単位:件、千円)

種類		令和6年度計画	
		件数	共済掛金
火災共済		880	10,990
自動車共済		8,155	362,980
傷害共済		6,763	5,910
定額定期生命共済		5	135
賠償責任共済		135	330
自賠責共済		1,175	22,400
合計		17,113	402,745

指導事業計画

(単位:千円)

科目		年度別	令和6年度計画
			金 額
収入	実 費 収 入		8,098
	計		8,098
支出	営 農 改 善 費		8,228
	生 活 改 善 費		730
	教 育 広 報 費		8,550
	農 政 活 動 費		4,820
	計		22,328
差 引			▲ 14,230

販売取扱計画

(単位:千円)

種類			年度別	令和6年度計画
			金 額	
買取		米	707,550	
販売		計	707,550	
受託販売	米麦	米	7,000	
		麦	10,700	
		小計	17,700	
	採種（米・麦）		97,150	
	畜産物		85,100	
	青果物	ネギ	312,200	
		ハーブ類	28,000	
		梨	14,000	
		キャベツ	6,600	
		トマト	975	
		キュウリ	3,600	
		白菜	2,500	
		栗	1,910	
		大根	1,000	
		そら豆	1,570	
		サンフレつくば	27,100	
		どきどき牛久	27,000	
		東武ストアー	2,650	
		加工トマト	17,500	
		加工生姜	6,557	
		花き・花木	350	
その他		1,500		
小計		455,012		
その他	大豆	10,000		
	直売所・インショップ	213,820		
	芝	240,000		
小計		463,820		
計			1,118,782	
合計			1,826,332	

保管事業計画

(単位:千円)

科目		年度別	令和6年度計画
			金 額
	保 管 料 ・ 荷 役 料		3,420
	検 査 手 数 料		5,518
	保 管 雑 収 入		50
保 管 事 業 収 益			8,988
保 管 事 業 費 用			5,215
保 管 事 業 利 益			3,773

資産管理事業計画

(単位:千円)

科目		年度別	令和6年度計画
			金 額
	宅 地 等 供 給 手 数 料		27,180
	宅 地 等 供 給 雑 収 入		20,900
宅 地 等 供 給 収 益			48,080
	宅 地 等 供 給 雑 費		20,180
	宅 地 等 供 給 費 用		20,180
宅 地 等 供 給 利 益			27,900
宅 地 等 供 給 建 設 高			259,500
宅 地 等 供 給 賃 貸 料			480,000

利用事業取扱計画

(単位:千円)

科目		年度別	令和6年度計画
			金 額
乾 燥 施 設 事 業			71,322
葬 祭 事 業			76,250
育 苗 事 業			58,403
倉 庫 利 用 事 業			2,430
採 種 事 業			24,308
味 噌 利 用 事 業			1,210
機 械 利 用 事 業			3,570
合 計			237,493

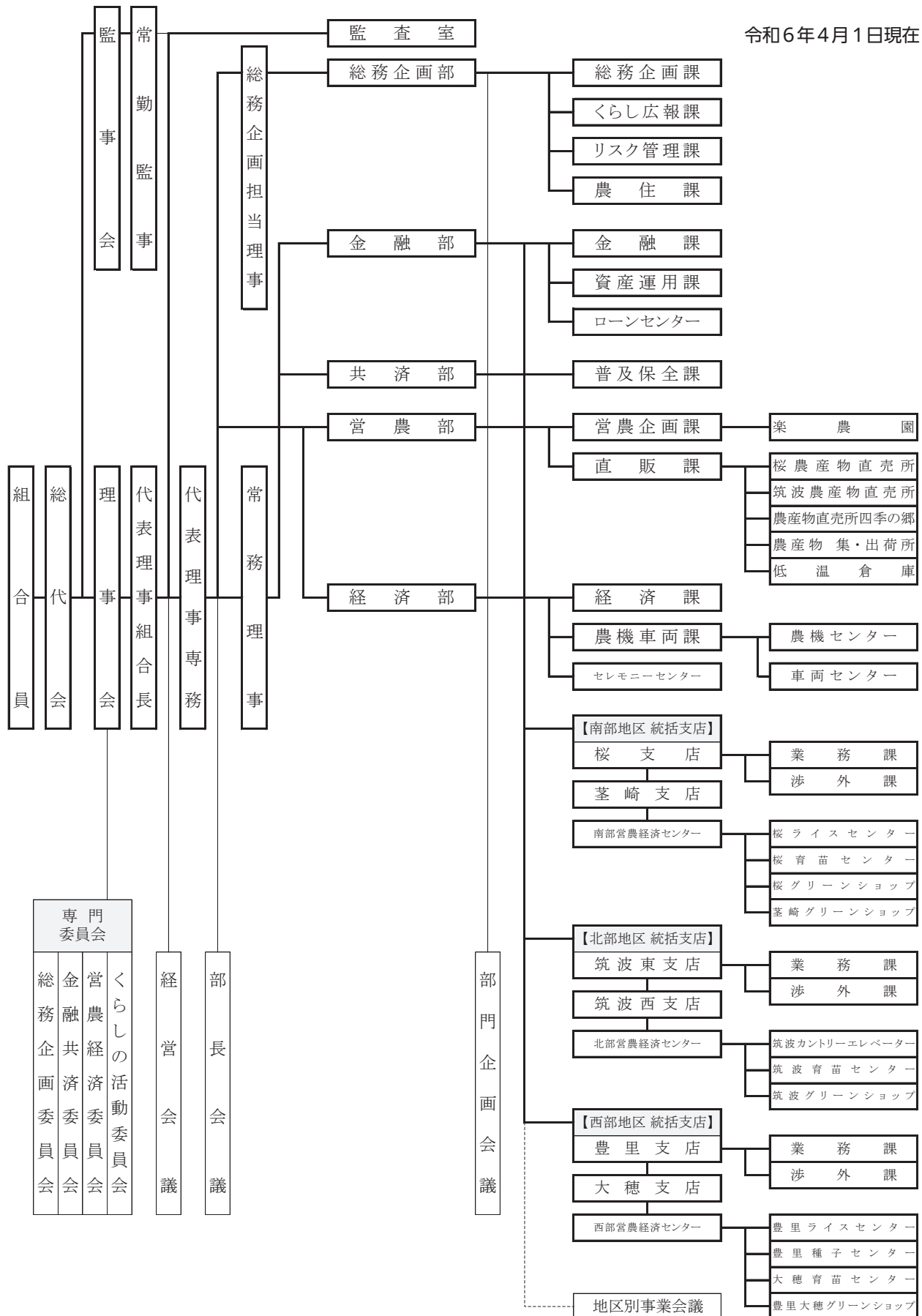
その他事業取扱計画

(単位:千円)

科目		年度別	令和6年度計画
			金 額
直 売 事 業			154,452
農 用 地 利 用 事 業			1,342
合 計			155,794

令和6年度組合の機構

令和6年4月1日現在



役員紹介

理事



青木 京子
(令和6年4月20日就任)

監事



荻根 和男
(令和6年4月20日就任)

人事異動のお知らせ

令和6年4月1日付

新所属		職員名	旧所属	
審議役	経済部 部長 兼 セレモニーセンター長	中野 重己	審議役	共済部 部長
考査役	共済部 部長 兼 普及保全課 課長	鈴木 雅文	考査役	筑波東支店 統括支店長
考査役	総務企画部 副部長 兼 くらし広報課 課長	酒寄 正樹	考査役	総務企画部 副部長
考査役	桜支店 統括支店長	石川 真一	審査役	豊里支店 渉外課 課長
考査役	筑波東支店 統括支店長	草間 健一	審査役	大穂支店 支店長
考査役	有限会社ファーマーズつくば 出向	太田 憲昭	考査役	経済部 部長 兼 セレモニーセンター長
審査役	営農部 直販課 課長	岡田 光央	副審査役	営農部 直販課 課長補佐
審査役	経済部 農機車両課 課長	加藤 兼一郎	副審査役	経済部 農機車両課 課長補佐
審査役	桜支店 渉外課 課長	野原 和人	審査役	筑波東支店 渉外課 課長
審査役	筑波西支店 支店長	広瀬 勝	審査役	桜支店 渉外課 課長
審査役	筑波東支店 渉外課 課長	酒寄 孝教	審査役	筑波西支店 支店長
審査役	大穂支店 支店長	青木葉 次男	審査役	共済部 普及保全課 課長
審査役	豊里支店 渉外課 課長	大場 弘樹	副審査役	金融部 資産運用課 課長補佐
審査役	南部営農経済センター 営農相談員	中嶋 幸浩	審査役	経済部 農機車両課 課長
審査役	西部営農経済センター センター長	久松 秀樹	審査役	営農部 直販課 課長
審査役	西部営農経済センター 営農相談員	倉持 健一	審査役	西部営農経済センター センター長
副審査役	総務企画部 農住課 課長補佐	石川 亨	調査役	総務企画部 農住課
副審査役	金融部 ローンセンター 副センター長	坂入 恭輔	調査役	金融部 ローンセンター
副審査役	金融部 金融課 課長補佐	大塚 麻衣	副審査役	桜支店 業務課 課長補佐
副審査役	桜支店 業務課 課長補佐	清水 康貴	調査役	金融部 金融課
副審査役	荳崎支店 副支店長	坂入 裕美子	副審査役	大穂支店 副支店長
副審査役	筑波東支店 業務課 課長補佐	石田 瞭	調査役	筑波東支店 業務課
副審査役	大穂支店 副支店長	岩田 牧子	副審査役	豊里支店 業務課
副審査役	豊里支店 業務課 課長補佐	秋田 直之	調査役	金融部 ローンセンター
副審査役	西部営農経済センター 副センター長	小林 弘明	副審査役	西部営農経済センター 副センター長 営農相談員
副審査役	総務企画部 くらし広報課	大関 勝子	副審査役	総務企画部 総務企画課
調査役	総務企画部 くらし広報課	光田 直也	調査役	総務企画部 総務企画課
調査役	豊里支店 渉外課 LA	草間 和樹	副調査役	桜支店 渉外課 LA
調査役	南部営農経済センター	大野 光則	調査役	北部営農経済センター
調査役	南部営農経済センター	岩瀬 和宏	調査役	南部営農経済センター 営農相談員
調査役	北部営農経済センター	中田 翔	調査役	南部営農経済センター
副調査役	金融部 金融課	酒井 宏幸	副調査役	筑波東支店 渉外課 MA
副調査役	筑波東支店 渉外課 MA	吉原 真規子		豊里支店 渉外課 MA
副調査役	西部営農経済センター	吉葉 直哉		営農部 営農企画課
	桜支店 渉外課 LA	吉原 涼		桜支店 渉外課 MA
	筑波東支店 渉外課 LA	赤城 成美		筑波東支店 渉外課 MA
	筑波東支店 渉外課 LA	江戸 匠		筑波東支店 業務課
	桜支店 業務課	杉田 怜香		桜支店 渉外課 LA
	桜支店 渉外課 LA	郡司 久美		豊里支店 渉外課 LA
	総務企画部 総務企画課付	柳田 菜々美		筑波西支店
	営農部 営農企画課	藤田 理央		新規採用
	営農部 直販課	谷田部 貴一		新規採用
	筑波西支店	中嶋 慎之助		新規採用
	筑波東支店 業務課	小林 愛樹		新規採用
	北部営農経済センター	児島 礼恩		新規採用

新入職員紹介

今年度も5人が新入職員として入組しました。
どうぞよろしくお願い致します。



直販課

や た べ き い ち
谷田部 貴一



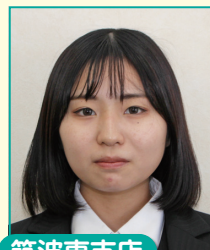
営農企画課

ふ じ た り お
藤田 理央



筑波西支店

な か じ ま し ん の す け
中嶋 慎之助



筑波東支店

こ ば や し い つ き
小林 愛樹



北部営農経済センター

こ じ ま れ お ん
児島 礼恩

渉外担当者紹介 マネーアドバイザー (MA)

私たちマネーアドバイザーは、皆様の資金づくりのパートナーとして、貯金・融資・年金などのご相談に幅広くお応えいたします。何か少しでも疑問に思ったことや相談などありましたら、いつでも私たちにお声がけください。



桜支店

む ら の じ ゅ ん こ
村野 順子



桜支店

な か や ま ゆ み
中山 由美



筑波東支店

よ し は ら ま き こ
吉原 真規子



筑波東支店

す ず き さ や か
鈴木 早弥佳



豊里支店

お か だ き よ み
岡田 清美



豊里支店

い い づ か ふ じ こ
飯塚 文司子



渉外担当者紹介 ライフアドバイザー (LA)

JA 共済は「ひと・いえ・くるま」の総合保障を通じて、皆様の毎日の生活を支えています。保障のことでご不明・ご心配な点がございましたら、どうぞお近くの支店までお気軽にお電話ください。私たちライフ・アドバイザーが皆様の信頼と期待に応え、「安心」と「満足」をお届けいたします。



桜支店

おぎや ゆうき
萩谷 佑希



桜支店

こじま こうすけ
小島 康佑



桜支店

よしはら りょう
吉原 涼



桜支店

かいほう りえこ
海寶 理栄子



桜支店

ぐんじ くみ
郡司 久美



筑波東支店

かわぞえ けい
川添 佳



筑波東支店

わかやま なおや
若山 直也



筑波東支店

あかぎ なるみ
赤城 成美



筑波東支店

なかざわ みゆき
中澤 みゆ希



筑波東支店

え ど たくみ
江戸 匠



豊里支店

みなば しんすけ
皆葉 進



豊里支店

おかだ ゆうじ
岡田 祐司



豊里支店

くさま かずき
草間 和樹



豊里支店

やまだ しゅういちろう
山田 翔一朗



豊里支店

ふるや たくみ
古谷 拓巳

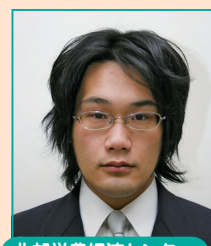
営農相談員 (TAC) 担当者紹介

私たち営農相談員 (TAC) は、組合員の皆様に必要な栽培技術や肥料、農薬の情報提供など、幅広い営農活動を支援させていただきます。営農や生活に関するご意見・ご要望も随時受け付けておりますので、皆様よろしくお願いいたします。



南部営農経済センター

なかじま ゆきひろ
中嶋 幸浩



北部営農経済センター

さかより ませと
坂寄 真一



西部営農経済センター

くらもち けんいち
倉持 健一

「飼料用米多収日本一」表彰式

3月21日、東京都千代田区霞が関の農林水産省本館にて令和5年度「飼料用米多収日本一」の表彰式が行われ、つくば市作谷の櫻井博さんが「地域の平均単収からの増収の部」にて全国農業協同組合連合会会長賞を受賞しました。今回の表彰式は全国から12名が受賞し、関東地方で受賞したのは櫻井さん1名。

ご家族の協力とともに農業を営んでいる櫻井さんは、栽培管理支援システムのザルビオや、ドローンなどの最新機器を活用し、品質の均一化や肥料使用量の軽減に取り組んでおり、近隣の生産者へ情報発信や共有も行っています。

「飼料用米多収日本一」は、生産技術の面から先進的で他の模範となる飼料用米生産者を表彰し、その成果を広く紹介することで、飼料用米生産者の生産に係る技術水準の向上を図ることを目的として実施されています。

櫻井さん、全国表彰おめでとうございます！



右端から 大里専務、櫻井たか子さん、櫻井博さん
櫻井勝さん、坂寄副センター長、
つくば地域農業改良普及センター 古渡さん

茨城県銘柄産地指定証交付式



下段 左から2番目 島田部会長

3月21日、JAつくば市ネギ部会は、茨城県銘柄産地にねぎの指定を受け、土浦市真鍋の土浦合同庁舎内茨城県県南農林事務所で行われた交付式にJAつくば市ネギ部会の島田利夫部会長、関組合長、笹本営農部長らが出席しました。

JAつくば市のねぎは、2023年度の年間販売額が327百万円を突破するなど、JA管内の主要農産物の一つで、ネギ部会が出荷するねぎの市場価格や新規でねぎ栽培に取り組む生産者をJAが支援する「ネギプロジェクト」などが評価されました。

笹本営農部長は「引き続き、市場と消費者から支持される高品質なねぎを安定供給していきたい」と話しました。

有機農業研修会開催



3月11日、JAつくば市本店では、有機稲作技術について理解を深めるため、株式会社JA常陸アグリサポートの鈴木康成さんを講師として招き、組合員向けの研修会を開催しました。

当日は今後、有機農業を検討する組合員12名が参加し、農薬や化学肥料を使わず、人や環境に配慮した有機農業の技術を、JA常陸アグリサポートの実例を交えながらお話いただきました。

当JAでは有機農業に関する指導、販売などサポートに今後も取り組んでまいります。

筑波大学女子サッカー部へ筑波北条米提供



筑波大学女子サッカー部の皆さん

4月2日、JAつくば市本店で、筑波大学女子サッカー部と令和6年度パートナーシップ合意書を締結しました。このパートナーシップは昨年から継続しており、地元の筑波大学女子サッカー部へJAつくば市のブランド米である「筑波北条米」を年間720キロ無償で提供しています。筑波北条米が体力づくりやバランスの良い食事を取っていただくことの手助けになるとともに筑波北条米のPRになる事も期待されます。

関組合長は「親元を離れて暮らす部員さんの多い中で、物価上昇で食費の負担も増えている。筑波北条米を食べる力をつけて試合で活躍してもらいたい」と話しました。



つくばこどもの青い羽根基金寄付贈呈式



笹本営農部長 五十嵐市長 関組合長

3月29日、つくば市役所で行われた「つくばこどもの青い羽根基金寄付贈呈式」に関組合長と笹本営農部長が出席し、JAつくば市から寄付金とつくば市産のコシヒカリ玄米10俵（600キロ）を五十嵐立青市長に贈呈しました。

関組合長は「この活動を通じてJAが地域社会の一員として、すべての子ども達が夢と希望をもって成長していけるよう地域貢献の役割を果たしていきたい」と話しました。

寄付金と米は、子どもたちへの学習会やみんなの食堂に活用される予定です。



女性部部員募集中!!

JAつくば市女性部では、随時部員を募集しております。
興味がありましたらお気軽にお問い合わせください。

〈主な活動〉

小物づくり教室(豊里支店)
フラワーアレンジメント教室(筑波東支店)
卓球教室(豊里支店)
味噌づくり(全地区)
その他、日帰り研修など様々な活動を行っています。

〈お問い合わせ〉

くらし広報課
担当:大関
029-857-3111



有限会社ファーマーズつくば役員紹介

有限会社ファーマーズつくばの役員につきまして、以下の通り就任いたしましたので、ご報告致します。

代表取締役社長

太田 憲昭
(JA つくば市より出向)

専務取締役

金子 昭男
(JA つくば市より出向)

俳句・川柳・短歌

詩

これの世に
夫に遺され息と別居
つくしの坊やと
春野に語る
つくばのガマおばちゃんさん
東風吹かば
桜のつぼみ
ふつくらと
桂照子さん
桜咲き
心いやされ
笑顔かな
トイちゃんさん
日に遊び
風に戯れ
雪柳
竹之内雄二さん
ふきのとう
青く顔出し
春模様
中澤高子さん
目の前に
紫色筑波峰輝きて
小町頂
老若若し
倉持今子さん
孫が来る
本当ですか
四人分
卒入祝い
整いました(笑)
慶野栄子さん
鉄を入れ
カエルおどろき
とび出しぬ
江戸俊美さん

樹木草も
芽吹く春を
待ち侘びて
木本利男さん
しとしと
春の足元
福寿草
Y・Oさん
春寒し
庭のバケツに
薄氷
大久保悦子さん
微生物
生塵食べ
土つくる
のら坊さん
豊作の
種籾準備
スタートだ
飯村辰雄さん
誕生日を
孫等に祝され
傘寿の夫と
和食の膳を
堪能す
吉澤浜子さん
梅の香に
ウグイス鳴いて
桜咲く
本当に春は
良い季節
上野平八郎さん

決めゼリフは
決めゼリフ
ボーっと生きてんじやねーよ!
そつやつていつも叱られているような
そんな気がしていた
もつちよつとシャッキツとしなさい
朝6時には起きなさい
酒は毎日でも1合までや
野菜は3食べなアカンでえ
夜10時になったら寝ろ
タバコは本当にやめたんか
いつのときでも
健康優先ってか
でも医者様は神様じゃない
泣き言は決して言うな
その辺にやたらツバを吐くな
友人・家族は大切にしろ
変な妥協はするんじゃない
子どもを頼りにするな
妻に寄りかかるな
ここへ来て夢を見ろつたつて
立派な豪華な棺桶に這入ることじゃない
まだまだやることはあるはずだ
たまには
畑に行つて
草取りでもせんかい
田んぼにいつて
先祖の空気でも吸つてこい
飯田茂さん

クールビズの実施について

下記期間中につきましては、ワイシャツを着用する部門は、ノージャケットノーネクタイとし、女性職員はノースカーフとします。ポロシャツ等を着用する部門は、節度のある服装を着用することとなります。

組員および地域の皆様には、ご理解、ご協力を賜りますよう、何卒よろしくお願いいたします。

実施期間：

令和6年4月22日(月)

～令和6年10月31日(木)



第13回 理事会だより

令和6年4月20日開催

<協議事項>

- 第1号議案 理事の順位について
- 第2号議案 理事専門委員会の委員の決定について
- 第3号議案 理事報酬額の配分について
- 第4号議案 行政庁に提出する業務報告書及び連結業務報告書の承認について

<報告事項>

- (1) 3月末実績について
- (2) コンプライアンス・プログラム等の進捗報告について
- (3) 事務ミス等内容及び再発防止策報告について
- (4) 自主検査結果報告について

第12回 監事会だより

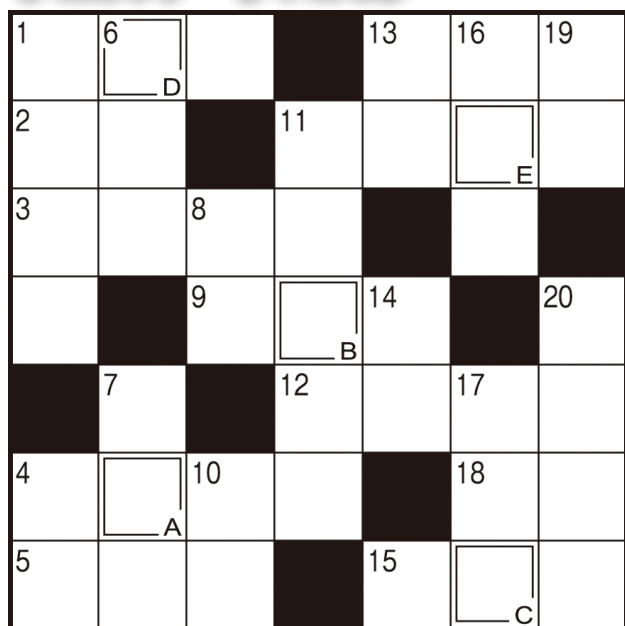
令和6年4月20日開催

<協議事項>

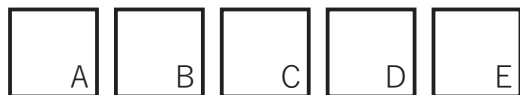
- (1) 監事の順位について
- (2) 令和6年度監事報酬額の配分について

アタマの体操 クロスワードパズル

出題●ニコリ



◎クイズの答え



〔締め切り日〕 令和 6 年 5 月 31 日消印有効

Q 二重マスの文字を A ～ E の順に並べてできる言葉は何でしょうか？

→ヨコのカギ

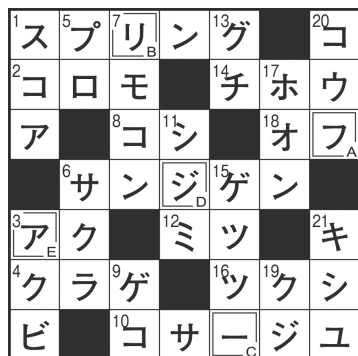
- 1 陰暦の5月のこと
- 2 棋聖、天元、本因坊といえば
- 3 ワインやウイスキーはこれ
- 4 話題となるような出来事
- 5 ギョーザのたれに入れる辛い調味料
- 9 指揮者が振るもの
- 11 家臣が仕えます
- 12 村下孝蔵のヒット曲。歌い出しの言葉は五月雨(さみだれ)です
- 13 目には〇〇〇山ホトトギス初ガツオ (山口素堂)
- 15 遠くの親類より近くの〇〇〇
- 18 1と-1の間地点

↓タテのカギ

- 1 アルバイトの〇〇〇〇試験を受けた
- 4 黄色に黒いしま模様がある猛獣
- 6 ご〇〇〇〇の良い日にお越しください
- 7 ケシ科の花、特にヒナゲシのこと
- 8 味を感じ取ります
- 10 沖縄では5月中に〇〇入りすることが多いですね
- 11 ゴールデンウィークのホテルは、〇〇〇〇〇客で混雑しそう
- 13 魚偏に占と書く魚
- 14 凸という字の音読みは
- 16 早く実る稲は早稲(わせ)、遅いものは
- 17 ポケットの中でチャリチャリと鳴ることも
- 19 相撲の取組を数えるときに使う言葉
- 20 衣服のしわをのばします

※パズル正解者の中から抽選で粗品をプレゼント！
商品の発送をもって当選発表にかえさせていただきます。

クロスワードパズル 前号の答え【フリージア】



＜応募ハガキ記入方法＞

①クイズの答え

②住所・氏名・年齢
職業・電話番号

③作品・ご意見など

お便りコーナーに
掲載させていただく
場合があります。

〈裏〉

〒305-0027

つくば市東岡335
JAつくば市くらし広報課
from JA 係

〈表〉

作品募集中！

◎短歌、俳句、川柳 ◎お孫さんやペットの写真等

◎絵手紙、イラスト …など何でもオッケーです♪

弊誌に対し、皆様からいただいた個人情報、掲載および作品確認を行う場合のみに使用し、第三者に使用させることは一切ありません。また、ご応募頂いた作品や写真は返却希望者以外の方には返却致しませんので、ご了承ください。作品や写真の返却を希望される方は、その旨ご記入ください。掲載者には抽選で粗品をお送りします。

〔締め切り日〕 令和 6 年 5 月 31 日消印有効

宛先 〒305-0027 つくば市東岡335番地 JAつくば市 くらし広報課

E-mail : tsukubashi.info@ja-ibaraki.jp

水稻の中干し延長で

FAEGER

追加収入を得られるサービス ご存知ですか？

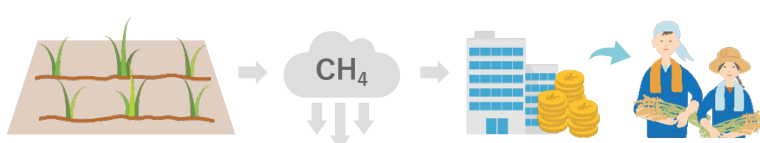
水稻の中干し期間を延長すると温室効果ガスであるメタンの排出量が減ります。生産者の皆さまは、その温暖化対策の成果を企業に売ることによって追加収入を得られます。



通常の中干し



中干し期間を延長



農家の皆さまが行うことは？

次の ① ② ③ ④ を行っていただくことで追加収入を得ることができます。

農家の皆さま

- ① 過去2作の中干し期間の記録を確認
- ② 田植え前に杭とものさしで測定
－ 代表圃場1筆で日減水深を測定する
- ③ 中干し期間を延長し、記録・撮影
－ 品種あたり代表圃場1筆で写真撮影
- ④ 写真や記録をフェイガーに送る

FAEGER

- ① カーボンクレジット申請
- ② 認証取得
- ③ 現金（基準価格）を生産者さまにお支払い
- ④ 企業に販売
- ⑤ ボーナス金額を生産者さまに還元

生産者様の
リスクなし！

追加収入と費用

クレジット収入(最低保証額)

550 ～ 39,600 円 / ha

※地域や農法など諸条件により金額が変動。
※高値でクレジットが販売できた場合、上記に加えて、
ボーナスを追加で支給。

将来は温暖化対策の
価値が高くなるため…

将来的に、
追加収入が**拡大**する

取り組みを実施するための農家さまの負担費用は0円です。

お問い合わせは JAつくば市営農企画課へ 029-857-3114

休日ローン相談会

ローンのご相談はJAへ

住宅ローン^家

住宅の新築・購入(中古住宅を含む)、リフォーム等を検討中の方。

教育ローン^学

入学金・授業料、教育に関する資金を検討中の方。

マイカーローン^車

車の購入、免許取得、車検、車庫建設等を検討中の方。

多目的ローン^{FREE}

組合員の生活に必要な資金全般に対応します。

※他金融機関からの借換も対応します。

開催店舗・日程

ローンセンター

6月 9日(日) 10:00~17:00

7月14日(日) 10:00~17:00

茨城県つくば市東岡335

[TEL:029-857-3130](tel:029-857-3130)

※予約制となりますので、事前に連絡をお願いします。

※ローンセンターは水曜日定休日となります。

土・日は毎週営業しております。

【JAつくば市年金無料相談会開催！】

JAつくば市では、公的年金をこれから受給される方を対象に年金相談会を開催しております。

年金についての質問・疑問に、年金の専門家(社会保険労務士)が無料でお答えいたします。

複雑で面倒な年金の請求手続について、JA年金担当がお手伝いいたします。

当JAとお取引がこれからの方も歓迎いたします。

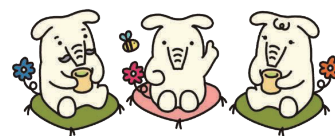
相談をご希望の方は、JA窓口までお問い合わせください。

※6月1日、10月5日の相談会は筑波東支店、筑波西支店の合同開催としている為、開催場所筑波東支店のみ記載しております。

開催日	開催場所	開催時間
6月 1日(土)	筑波東支店	9:00 ~ 15:00 ※
7月 7日(日)	豊里支店	9:00 ~ 15:00
7月 20日(土)	荃崎支店	9:00 ~ 15:00
8月 24日(土)	桜支店	9:00 ~ 15:00
10月 5日(土)	筑波東支店	9:00 ~ 15:00 ※
10月 20日(日)	大穂支店	9:00 ~ 15:00

【問い合わせ先】

桜支店	TEL 029-857-3110	荃崎支店	TEL 029-876-0052
筑波西支店	TEL 029-869-0303	筑波東支店	TEL 029-867-0612
大穂支店	TEL 029-864-1151	豊里支店	TEL 029-847-3121



自動車購入・車検等の費用はもちろん、
免許取得やカー用品購入にも対応

JAマイカーローンキャンペーン

2024年7月31日(水)まで

キャンペーン金利
変動金利

年 **2.95%**

基準金利 年 5.4% (変動金利・保証料込)

さらに

下記条件2つ以上該当で年▲1.00%、最大年 1.00% 引下げ

- ①給与振込指定の新規契約、または既存契約
- ②家族(非同居含む)による年金口座振込指定の新規契約、または既存契約
- ③JAカード(クレジット)の新規契約、または既存契約
- ④ネットバンク(IB)の新規契約、または既存契約
- ⑤当JAローン契約者

さらに

引下条件適用で
変動金利(保証料込)

年 **1.95%**

子育て応援キャンペーン

18歳未満の子供をもつ保護者に
限り、茨城 KidsClub カード等の
提示で▲0.10%

年 **1.85%**

商品詳細につきましては、最寄りの支店もしくはローンセンターまでお問い合わせください。

ローンセンター つくば市東岡 335 TEL: 029-857-3130

入学金・授業料等、就学されるご子弟の
教育に関する資金に対応

JA教育ローンキャンペーン

2024年7月31日(水)まで

キャンペーン金利
変動金利

年 **2.60%**

基準金利 年 4.65% (変動金利・保証料込)

さらに

下記条件2つ以上該当で年▲1.00%、最大年 1.00% 引下げ

- ①給与振込指定の新規契約、または既存契約
- ②家族(非同居含む)による年金口座振込指定の新規契約、または既存契約
- ③JAカード(クレジット)の新規契約、または既存契約
- ④ネットバンク(IB)の新規契約、または既存契約
- ⑤当JAローン契約者

引下条件適用で
変動金利(保証料込)

年 **1.60%**

商品詳細につきましては、最寄りの支店もしくはローンセンターまでお問い合わせください。

ローンセンター つくば市東岡 335 TEL: 029-857-3130

24時間365日安心対応

JAの自動車共済がらのお知らせ

もし車の事故・故障トラブルがあった時には、
フリーダイヤル安心サービスへ。

事故等の場合には

【JA共済事故受付センター】

ジ コ は ク ミ ア イ
 **0120-258931**

レッカー移動や故障時の応急対応が必要な場合には

【JA共済サポートセンター】

レッカーロードサービスはク ミ ア イ
 **0120-063931**

- 電話料金は無料です。公衆電話につきましては、電話をおかけになる時の10円は必要ですが、かけ終わると戻ります。
- 携帯電話・PHSからもご利用いただけます。
- サービスのご利用条件、提供範囲等、詳細については「ご契約のしおり・約款」をご参照ください。

セレモニーセンター

事前相談承っております

24時間
年中無休
対応

TEL. **029-863-5000**

<http://www.ja-tukuba.jp/ceremony/>
(詳しいコース内容はホームページでご確認ください。)

お客様に合わせた様々なプランをご用意しております。

- ・葬祭セットコースにはご葬儀の際、セレモニースタッフが司会進行とご会葬者への気配り等をさせていただきます。
- ・家族葬、自宅葬、寺葬のプランやその他花祭壇等ご要望に応じたご葬儀のプランもご用意いたします。
- ・セットコース料金の他、霊柩車、送迎バス、お写真、ドライアイス等、別途料金にて承ります。
- ・24時間、病院・施設ホーム等からのご遺体搬送をお手伝い致します。

アフターサービスの一環として、各種法事ギフト品をはじめ、お位牌、仏壇、墓石の取扱い、ご相談を承っております。

ぎくコース

(コースの一例)

主な内容

- | | | |
|------------------|-----------|---------|
| ●納棺師(メイクドレesser) | ●葬具一式 | ●盛菓子 |
| ●後飾り祭壇 | ●施主花 | ●告知板 など |
| ●納棺・収骨用品 | ●受付事務用品一式 | |

つくばメモリアルホール小式場に加え、大式場(午前のみ)
においても花祭壇の対応が可能となりました。

from.JA

【フロム・ジェイエイ】

発行人 代表理事組合長 関 幸喜

発行所 つくば市農業協同組合 〒305-0027 つくば市東岡 335

印刷 株式会社デジタル印刷

編集 総務企画部 くらし広報課

TEL: 029-857-3111 FAX: 029-857-3925

E-mail: tsukubashi.info@ja-ibaraki.jp URL: <http://www.ja-tukuba.jp>